

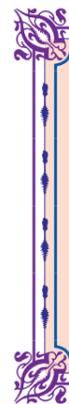
# 議会だより



日差しの強い中の稲刈り、今年も豊作 ー八千代北小学校ー

## 9月定例会

- 否決から可決へーフェイスブックを活用した通販サイト開設ー▶ 2
- 議長がかわりました▶ 8
- こんなとないこれどうなってるの 8人が一般質問▶ 9
- 保健、福祉、医療の町をめざしてカンパイ▶ 19



みなさんの声をぜひ聞かせてください



## 第4回

# 議会報告会

### 目 程

- 11月17日(土) 中央公民館(中 区) 1班
- 11月19日(月) 加美プラザ(加美区) 2班
- 11月20日(火) 八千代プラザ(八千代区) 2班

ご都合のよい会場へお越しください

時 間 午後7時30分～午後9時00分頃まで

### 班編成

1班 高澤・安田・藤本・草別・大西・秋田

2班 大山・竹本・横山・玉臺・辻 ・山口邦・門脇

「開かれた議会」を目指して議会改革を進めています。

9月定例会の報告と懇談会として本庁舎建設問題について、みなさんの声をお聞かせいただく議会報告会を各区毎に開催します。

多数のご参加をお願いします。

### 編集後記

近年特に、人と人との「絆」の大切さを聞く機会が多くなりました。

人工多能性幹細胞(iPS細胞)の開発に成功し、ノーベル医学・生理学賞の受賞が決定した、京都大学教授、山中伸弥さんは決定後の会見で、家族の支え、仲間の大切さを強調されていました。

言うまでもなく、人間一人では生きていけません。人と人との絆があってこそ、一人ひとりの幸福があることを再認識した嬉しいニュースでした。私たちも、皆さまに喜んでいただけるニュースが提供できるようがんばります。

これからは、寒さが身に染みる時季になります。皆様、ご自愛を。

(大山)

# 可決へ 通販サイト開設

9月5日から27日までの日程で第48回定例会を開催しました。  
このたびの定例会には、平成23年度各会計決算の認定、条例改正2件、平成24年度各会計補正予算案が上程されましたが、いずれも原案を承認・可決としました。

補正予算案では、フェイスブックを利用した通販サイトのF&B良品の事業費、震災復興協力のための宮城県山元町のイベント参加費、旧アスパ学園跡地の雨天練習場補強工事費、道の駅厨房整備費、児童虐待対策費などが提案されました。

9月26日の予算決算特別委員会では補正予算案が否決となりました。  
翌27日の本会議では、3人の議員の発議による修正案が提出されましたが、質疑、討論後の表決で、修正案は賛成少数で否決、続く原案表決では賛成多数で可決され、補正予算は成立しました。

## 多可町議会初、委員会でも否決

予算決算特別委員会（議長を除く13人で構成）では、9月定例会に提案されている補正予算の審議をおこないました。5日に執行部側から提案理由の説明や質疑をおこない、18日には議員だけの出席で議員問自由討議をおこないました。

自由討議では「企業誘致が難しい中、農林商工業の活性化に期待できる」「都市部の事業者と対等に競争できる手段」「商工会や特産品グループが販路拡大に期待している」「多可町のPRにつながる」などの賛成意見や、「時期が尚早」「内容の検討が十分で

## 執行部への主な質疑

「全国で取り組んでいる自治体が少ない」などの反対意見がありました。

26日の委員会採決では、賛成5人、反対7人で否決となりました。

**問** 消費者からのクレームが来たときの対応は。

**答** 委託先でクレームを受け付ける機関があります。町としては、商品の選定委員会を設け、扱う商品の選別をしていく。

**問** 今の時点では全国で4自治体だけが参加と聞いていますが、多可町が参加するのは時期が早いのでは。なぜ、今の時期にこの事業をするのか。

**答** 行政がバックにあつて行政の支援でおこなうので消費者に安心感がある。また、町のイメージアップにもつながる。企業誘致が難しい中で、地域の企業の収益アップに

寄り添って、若い方の起業の場にもなると考える。  
**問** この事業は方向としては間違いませんが、準備期間がもっと要るのでは。  
**答** 今、一応の準備はできている。あとは事業を動かしながら進めていきたい。

**問** 町の総合計画や町長の所信表明でも出てきていない事業を、急ぐ理由はないか。  
**答** 3月の時点ではこの情報を知らなかった。未知の事業であるので、ここから先は経験しながら事業を進める。

**問** 税金を使うのだから手数料など取るべき。  
**答** 出展者が利益を上げていたとき、税の増収につながるかと考えています。

**問** 2〜3年続けてみて効果がなかった場合はどうするのか。  
**答** 期間としては3年間経過を見る。

# 否決から フェイスブックを活用した

## F&B良品事業は残すべきか

27日の本会議では、3人の議員（安田、高澤、草別）の発議による補正予算に対する修正動議（商工費の内、F&B良品に関する予算の329万6000円を減額するもの）が提案されました。提案者は、「時期尚早でもっと検討、研究すべき。全く計画性もなく、単純に目新しいものに飛びつこうとしているだけ。特産品が売れた手数料が町に入っていない。町には他にしなければいけない事が山ほどある。」等を提案理由としてあげました。

## 本会議では原案可決

質疑のあと7人が討論をおこないました。その後の採決では、修正動議は賛成6人で否決され、原案は賛成7人で可決となりました。

## 動議の提案者に対する本会議での質疑

**問** どの時期なら早くないのか。

**答** 財政力の強い他自治体を取り組まれてからで良い。

**問** さらに研究すべきとは具体的にどのようなことなのか。

**答** もう少し研究して、大丈夫な事業であると確信してからでも遅くないと考える。

**問** 総合計画の最重要課題として商工・農業の収益体制確立があり、優先課題だと思いが。

**答** 町道の整備、河川の整備など、生活に直結する事業を優先すべきと考



品数も徐々に増えています -野間織-

**問** 十分な執行部からの説明や議員間の討議が経っていない9月7日時点での修正動議提出について疑問に思う。最初に反対ありきでの提案では。  
**答** 修正動議の提出時期は適切な時期と理解している。

**問** 多くの生産者、事業家の皆さんからネット販売に大きな期待をしていると聞いている。その期待をどう受け止められているのか。  
**答** 私は町が事業主体になって登録してほしいとの声は、どの業者の方からも聞いている。この事業が悪いというのではなく、全国の自治体が積極的に取り組まないのかを検証すべきだと考える。

# 討論

## 賛成 vs 反対

**F&B通販を  
地元産業の活路に**

門脇 幸澄

今、地元の地場産業である播州織などは存亡の危機にある。この予算のフェイスブックの通販制度の開設は、販売網を持たない地域企業が、地方の商品をPRし、通販に活路を開く唯一の武器になるかも知れないと判断し賛成します。

### F&B通販を 地元産業の活路に

門脇 幸澄

**商品販路拡大の  
ために**

竹本 克之

町内の商品生産者や事業主が、大きく期待されているフェイスブックによる商品販売は、時代に合った顧客拡大の手段といえます。  
F&B良品参入は、自治体の民間感覚そのものであり、町をあげての課題です。

### 商品販路拡大の ために

竹本 克之

**夢を壊す判断は  
すべきでない**

山口 邦政

自治体もスピードと競争の時代で、知恵比べになっていきます。年度途中の補正も必要です。この事業に参加している自治体は少ないが、検討中の所は増加しています。野間織等多くのグループが期待しており、夢を壊す判断はすべきではない。

### 夢を壊す判断は すべきでない

山口 邦政

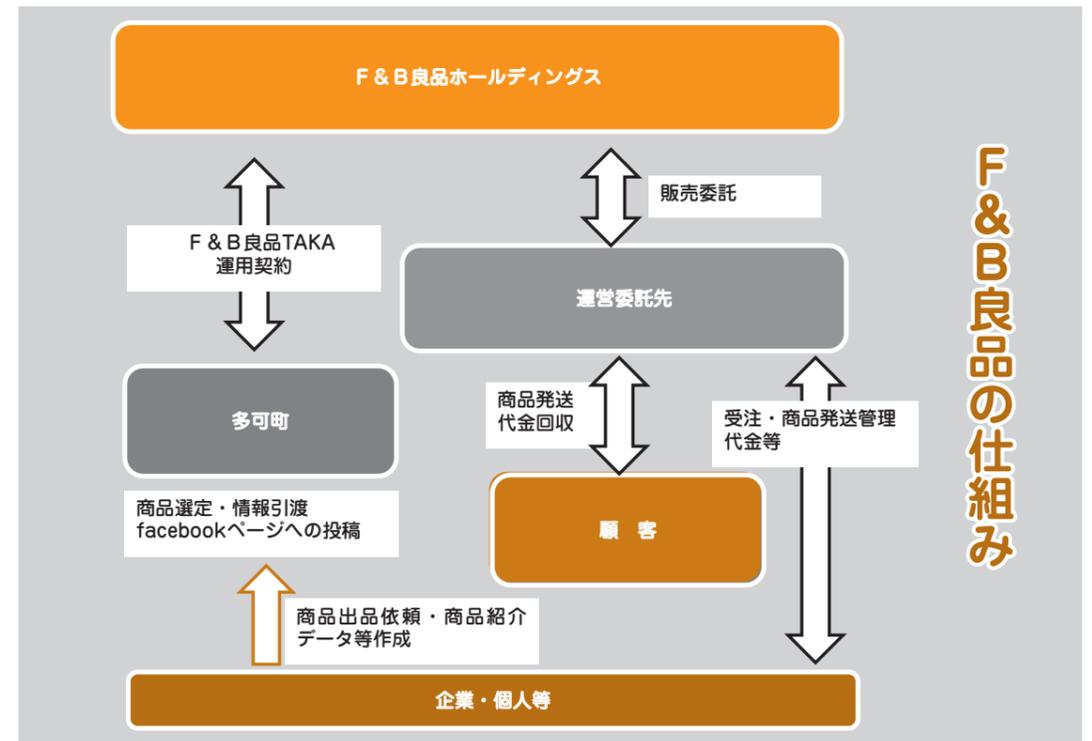
**これは民の仕事  
公は支援こそ**

高澤 榮子

▼年度当初には計画すらなく、場当たり感は否めない。▼こういったことは民間ベースで取り組むべきもの。取り組めるような支援こそが公の役割。  
▼特定の業者への便宜供与のおそれがある。▼ほんとうに必要なならば、ちゃんと戦略を練ってから。

### これは民の仕事 公は支援こそ

高澤 榮子



### F&B良品の仕組み

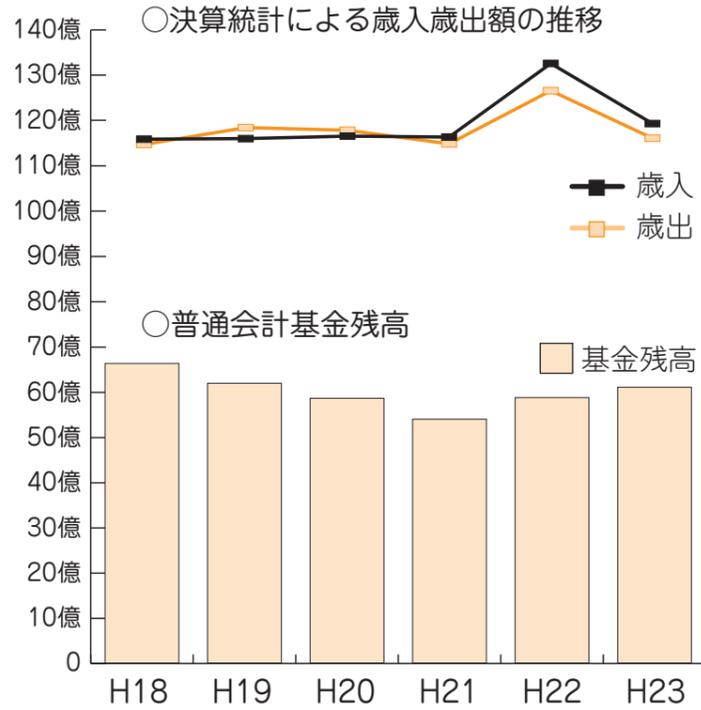
**F&B良品とは**

フェイスブックを活用した自治体直営通販ページです。F&Bとは、「FUN（楽しみ）BUY（買う）」という意味を込めています。  
佐賀県武雄市と民間企業が開発し、昨年10月から武雄市が導入しています。初期費用200万円・運用費用が月額15万円、システムは町が運営会社から買うこととなります。自治体を持つ安心感を出展者・消費者に与えます。  
多可町がフェイスブック上に通販ページを登録し、そこに町内の事業者さんが商品の掲載をします。代金回収は運営委託先がおこなってくれますが、商品情報の掲載、注商品の発送は事業者の方がおこないます。



農産物の販売にも期待 一きよしま米一

# 決算 21億円の収入減でも 町の預金1億8317万円増 —平成23年度決算を認定—



**収入** 一般会計の収入は、前年に比べて21億8193万円の減収となりました。新しい町の借り入れは、約16億円の減となりました。(22年度は低金利への借り換えのために借入れが多かったため。)収入全体の46・7%を占める地方交付税は、1億7334万円増えました。

**支出** 支出は、前年と比べて20億6488万円の減となりました。借金の返済は、12億436万円の減額となりました。町の預金にあたる普通会計の基金残高は、1億8317万円(一人あたり26万4677円)増えました。

## 条例改正

第48回定例会で条例の一部が改正されました。

### 多可町国民健康保険条例

75歳以上で社会保険に加入されていた人も、後期高齢者医療保険のスタート時に後期高齢者医療保険に強制加入させられています。この場合、配偶者で75歳未満の方は国民健康保険に加入しなければなりません。

社会保険の配偶者には、保険料の負担がありませんから、町ではこのようなケースの場合、これまで特例で国保税を軽減してきました。

このたびの条例改正は、この特例措置を制度として確立するためのものです。

## 多可町下水道条例

国の法律改正に伴い工場等の排水基準に、脳や腎臓、肝臓に影響を及ぼす「四一シオキサン」を新たに追加する条例改正です。

## 歳出 平成24年度7月・9月補正

款	7月補正	9月補正	補正後の額
総務費	300万円	△781万円	15億1332万円
民生費		543万円	27億3725万円
衛生費		△792万円	8億2206万円
農林水産業費		554万円	10億8330万円
商工費		1593万円	3億0948万円
土木費		△504万円	10億8971万円
消防費	101万円	43万円	4億6685万円
教育費		2583万円	11億5777万円
諸支出金		22万円	3億3777万円
歳出合計	401万円	3261万円	117億0398万円
特別会計		3919万円	69億6693万円

←補正後の額は特別会計全会計の合計です。

\* 予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

## 第48回多可町議会（9月定例会）採決状況

議案番号	議案名	会議名	議決結果	賛成:反対	竹本克之	安田昇司	藤本英三	高澤榮子	草別義雄	横山鏡造	玉臺正明	大西一好	辻 誠一	山口邦政	大山由郎	門脇幸澄	秋田 清	山口雄三	
認定第1号	平成23年度兵庫県多可郡多可町各会計歳入歳出決算認定について	本会議	認定	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第69号	多可町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	本会議	原案可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第70号	多可町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	本会議	原案可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第71号	平成24年度兵庫県多可郡多可町一般会計補正予算(第4号)	予算決算特別委員会	原案否決	5:7	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	—	—	
		本会議	修正案否決 原案可決	6:7 7:6	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	—
議案第72号	平成24年度兵庫県多可郡多可町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	本会議	原案可決	12:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第73号	平成24年度兵庫県多可郡多可町介護保険特別会計補正予算(第1号)	本会議	原案可決	12:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第74号	平成24年度兵庫県多可郡多可町学校給食事業特別会計補正予算(第1号)	本会議	原案可決	12:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第75号	平成24年度兵庫県多可郡多可町診療所事業特別会計補正予算(第1号)	本会議	原案可決	12:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第76号	平成24年度兵庫県多可郡多可町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	本会議	原案可決	12:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第77号	平成24年度兵庫県多可郡多可町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	本会議	原案可決	12:1	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

予算決算特別委員会：○印は賛成、×印は反対、秋田清委員長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。また、山口雄三議長は委員会採決に加わりません。  
本会議：○印は賛成、×印は反対、山口雄三議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。

# こんなんでない これどうなってるの

9月定例会での一般質問は  
9月20日と21日の2日間にわたって、  
8人の議員が行政全般について質問しました。

※内容は次ページからですが、  
紙面の都合上カットしている質問もあります。



質問議員	質問内容	掲載ページ
大山由郎	1. 子育て家庭への支援を強化せよ	10
山口邦政	1. いじめ対策は万全か	11
門脇幸澄	1. 学校統廃合を急ぐな 2. 耕作放棄田対策について	12
高澤榮子	1. 本庁舎の建設 町長の考えは 2. 空き家対策への取り組みを 3. トクする節電を	13
大西一好	1. シカ駆除対策制度について 2. 親子が「共に育つ」をめざし 3. 大津中学生自殺から学ぶもの	14
安田昇司	1. 河川改修の積極的な実施を 2. 丹波・加美線の開通に合わせて交流を	15
藤本英三	1. 自主事業の見直しをはかれ	16
辻誠一	1. 各事業者の送迎サービスとの連携を	17

## 議長がかわりました



山口雄三議員

8月16日に開いた第47回臨時議会で、玉臺正明議長から提出された辞職願を全員で承認。改めて山口雄三議員に議長をお願いすることとなりました。

## プールの監視員3人体制で十分か

7月25日に開いた第46回臨時議会には、県消防操法大会の経費などの補正予算案が提案されました。また、辻誠一議員からは、町民プールの監視員の人数が少ない。以前の5人体制にすべきではとの緊急質問がおこなわれました。



総務文教常任委員会で屋内プールを視察

問題提起されたのは、中央公園プール。平成20年までは、町が直接管理をしていましたが、それ以降は、専門業者に監視業務を委託しています。プールの監視員の人数は、業務委託を機に5人から「2人以上」に変更。この結果中央公園プールでは、現在3人体制で

度であることや、監視員が良く訓練された専門家集団であることから、現状で問題なしとの結論に至りました。

## 県操法大会

### 準優勝 三位

### 市原部（小型ポンプの部） 熊野部部（ポンプ車の部）

北播磨地区消防操法大会で優勝した第2分団市原部（小型ポンプ）と第3分団熊野部（ポンプ車）が8月5日、三木市にある県立防災センターで開催された、県操法大会で見事準優勝及び第三位に入賞されました。

